

花の魅力

最初に

皆さんは、花は、好きですか。

僕は、大好きです。なぜなら花には、色々な花がありいろんな色、いろんな特徴があるので大好きです。

その中で僕が好きな2つの花を紹介します。

カサブランカについて

1つ目は、カサブランカです。

カサブランカは、ユリ科でユリの女王と呼ばれています。

カサブランカの花言葉は、「純粹(じゅんすい)」「祝福」「高貴(こうき)」「無垢(むく)」「壮大(そうだい)な美しさ」「雄大(ゆうだい)な愛」「威厳(いげん)」「甘美(かんび)」などたくさんあります。

カサブランカの色は、白だけです。ですがその色があまりにも美しいので先程言ってユリの女王なのです。カサブランカが咲くのは、モロッコという国です。ですが最近では、オランダという国でたくさんのカサブランカが育てられています。カサブランカが咲くのは、6月～8月です。カサブランカは、チューリップと同じで球根なので毎年咲かせます。



冬桜について

2つ目は、冬桜です。

冬桜（フユザクラ）とは

冬桜は、白色で一重咲きの中輪の桜です。野生種であるオオシマザクラ（大島桜）とマメザクラ（豆

桜）の種間雑種と考えられています。秋冬は中輪ですが、春には一回り大きな大輪の花が開花します。葉が小さめのため、冬桜は別名、小葉桜（こばざくら）ともいわれます。

冬桜の花言葉は、「冷静」です。

冬桜は、桜科で日本にしかない花です。

咲く時期は、4月、10月～12月の2回咲きます。

冬桜の種類は、ジュウガツザクラ、カンヒザクラ、カンザクラ、コブクザクラなどがあり、これらを総称してフユザクラと呼ぶこともあります。

